

# 第 6 号

# えびなの教育

発行 年 3 回・12500 部  
 編集・発行 海老名市教育委員会  
 〒243-0492 海老名市勝瀬 175-1  
 ☎046 (231) 2111

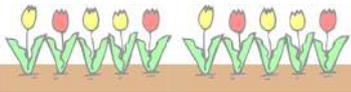


▲新入学児童運動能力測定の様子 (平成 26 年 3 月 9 日 海老名運動公園総合体育館)

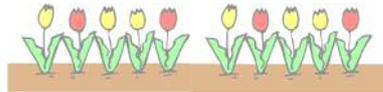
市内から春のたよりが聞こえる季節となり、海老名市の小中学校でも新学期が始まりました。  
 今回は、26 年度からスタートする「えびなっ子しあわせプラン」や新年度予算などを紹介します。

《主な内容》

1 面	平成 26 年度 主な行事予定
2・3 面	えびなっ子しあわせプラン 学校いじめ防止基本方針
4 面	教育委員会の予算 教育長コラム



## 平成 26 年度 小中学校 主な行事予定



※天候等により変更になる場合もあります

<p><b>4 月</b></p> <p>7 日 小中学校入学式 第 1 学期始業式</p> <p>10 日 小学校給食開始 (2~6 学年)</p> <p>17 日 中学校給食 (弁当併用外注方式) 開始 (2~3 学年)</p> <p>21 日 小学校給食開始 (1 学年)</p>	<p><b>10 月</b></p> <p>24 日 小学校 6 年生 連合運動会</p>	
<p><b>5 月</b></p> <p>1 日 中学校給食 (弁当併用外注方式) 開始 (1 学年)</p> <p>10 日 海老名市 PTA 連絡協議会定期総会</p>	<p><b>11 月</b></p> <p>20 日 海老名市学校保健 研究協議会</p>	
<p><b>7 月</b></p> <p>17 日 小学校 1 学期給食終了</p> <p>18 日 第 1 学期終業式</p>	<p><b>12 月</b></p> <p>22 日 小学校 2 学期給食終了</p> <p>24 日 第 2 学期終業式</p>	
<p><b>8 月</b></p> <p>20 日 ひびきあう教育研究発表大会</p> <p>27 日 有馬中学校第 2 学期始業式</p>	<p><b>1 月</b></p> <p>8 日 第 3 学期始業式</p> <p>13 日 小学校第 3 学期給食開始</p>	
<p><b>9 月</b></p> <p>1 日 第 2 学期始業式</p> <p>3 日 小学校第 2 学期給食開始</p>	<p><b>3 月</b></p> <p>上~中旬 中学校卒業式</p> <p>下旬 小学校卒業式</p> <p>19 日 小学校給食終了</p> <p>25 日 修了式</p>	
<p>※中学校給食 (弁当併用外注方式) は注文式のため、各学期の開始・終了時期は学校・学年ごとに異なります</p>		

### 海老名の教育構想



# えびなっ子しあわせプラン 策定しました

～教育指導の充実と新しい学校づくり～

市では、平成 26 年度から 3 年間の海老名の教育計画として、「えびなっ子しあわせプラン」を策定しました。

今回は、「えびなっ子しあわせプラン」の概要をお知らせします。

平成 12 年に、海老名市の 21 世紀の教育理念「ひびきあう教育」が策定されてから 10 数年が経過しました。

各学校では、その理念に基づき、特色ある学校や開かれた学校づくり、教育活動の充実など、さまざまな取り組みを実践することで、多くの成果を挙げてきました。

このほど、「ひびきあう教育」の理念を実現する

ための具体的方策として「えびなっ子しあわせプラン」を策定し、平成 26 年度から取り組むこととしました。

本プランは、将来、海老名の子ども一人一人が自己実現を果たし、社会の一員として「しあわせ」に生きるための必要な力を、義務教育期間に学校教育や社会教育を通して身に付けるため、海老名市が取り組む教育計画です。

海老名の子どもたちが将来「しあわせ」に生きるため…  
どのような力を身に付けることが必要？  
どのような教育環境を作っていくことが必要？

## えびなっ子しあわせプラン

### 教育指導の充実

学校の教育指導・実践の充実を図り、将来にわたって子どもたちに必要な力を、確実に身に付けさせる

- 生涯にわたって学習を継続する意欲と基礎的な学力
- 集団の一員として人間関係を構築し、集団の中で自分をいかせる力
- 自分の健康・安全に留意して生活する力

### 学びの場として最適な新しい学校づくり

学習指導要領を基本とした、えびな型の学校のあり方を探り、その実践を推進する

- 学校(校長)の裁量権の拡大
  - ・学校経営計画による特色ある学校づくり
  - ・学校の予算の見直し、学校の裁量枠の拡大
- 学校、家庭、地域が共に作る「おらが学校」
  - ・プロである教職員による教育計画の作成～家庭・地域の理解
  - ・家庭や地域の教育力向上
  - ・学校が地域コミュニティの中核→地域の力を結集

～具体的な手立ては 3 面上段を参照～

～えびなっ子しあわせプラン特集～ **具体的な手立てと「ひびきあう教育」との関連**

**生涯にわたって学習を継続する意欲と  
基礎的な学力**

- 基礎学力の定着と学習意欲の向上
  - ・教員の指導力の向上
  - ・きめ細かな児童・生徒理解力
  - ・教員への支援（市費非常勤の配置、指導主事の増員）

★「えびなっ子のための

**授業改善プロジェクト」の作成・実践**

→市内のどこの小中学校に行っても授業改善が図られ、わかりやすい授業、生き生きとした授業が展開



**集団の一員として人間関係を構築し  
集団の中で自分をいかせる力**

- 集団の一員としての学習や、より良い経験を積み重ねる
  - ・学校や社会教育での場の設定、人のために役立つ経験
  - ・教員や指導者の指導力の向上、集団（学級）経営力の向上

★「えびなっ子の

**人間関係づくり計画」の作成・実践**

→特に学校教育の中で小1から中3までの教育計画を作成

★いじめや不登校への

**積極的な対応策としての効果も期待**

子どもと  
学校・家庭が  
ひびきあう

子どもと  
子どもが  
ひびきあう

ひびきあう  
教育

子どもと  
教師が  
ひびきあう

学校・家庭・  
地域が  
ひびきあう

**自分の健康・安全に留意して  
生活する力**

- 健康・体力向上への取り組み
- 安全教育（防災教育）への取り組み
  - ・生涯健康で生活するための基礎的な力
  - ・事故や災害から自分の命を守る力

★「えびなっ子が自分の命を

**守るための学習計画」の作成・実践**

→自分の健康、自分の命を自らが守る力を育成



**学校（校長）の裁量権の拡大**

- ひびきあう教育のための学校予算の拡充
- 校長のリーダーシップと特色ある学校づくりの推進

**学校、家庭、地域が共に作る「おらが学校」**

- 現行システムの活用
  - ・説明責任を果たし、結果責任を負う
- ★学校・家庭・地域が共に作る「えびな型のコミュニティスクール」による学校改革
- ★学校を中心とした地域コミュニティの構築

**学校いじめ防止  
基本方針を策定**

市では、「いじめ防止対策推進法」（平成 25 年 6 月公布、同年 9 月施行）の制定以前の平成 19 年度に、「いじめ問題に対する基本方針」を策定し、24 年度に改定するなど、いじめ問題に取り組んできました。今回は、「いじめ防止対策推進法」をふまえた、市のいじめへの対応について、概要を説明します。

教育委員会

**地域基本方針（いじめ問題に対する基本方針）を改定しました**

これまでの基本方針に今日的課題などを追記し、今年 4 月に、より充実した内容へ改定しました

市内小中学校

**「学校いじめ防止基本方針」を策定します**

「いじめ防止対策推進法」の制定により、各学校に策定が義務付けられた「学校いじめ防止基本方針」は、26 年度中に、各学校が、学校だよりや学校ホームページ等で公開します。保護者や地域の方々との共通認識を図るとともに、連携していじめ防止等に取り組みます

**「学校いじめ防止基本方針」の内容**

「学校いじめ防止基本方針」は、国・県・市の基本方針を参考に、各学校の教育目標や地域の特色などをふまえて策定します。

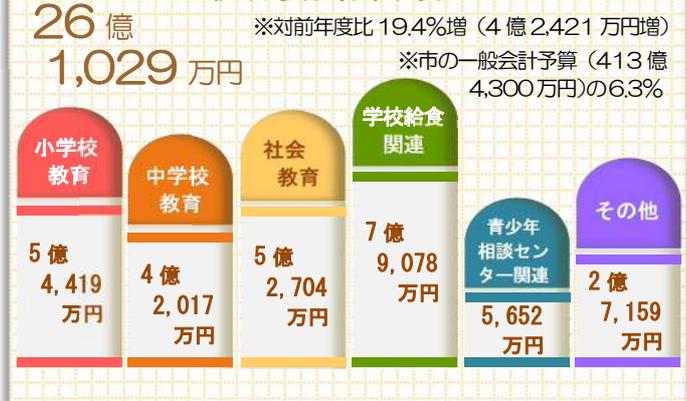
～各学校共通で盛り込む主な内容～

- 1 いじめの防止等に関する基本的な考え方について
- 2 いじめの防止等に関する内容について
  - (1) いじめの未然防止のための取り組み
  - (2) いじめの早期発見、早期解決のための取り組み
  - (3) インターネット上のいじめへの対応
- 3 「いじめ防止対策に係る組織」について
- 4 重大事態への対処について



## 平成 26 年度 教育委員会の予算

### ～教育委員会予算～



### ◆主な事業◆

#### 特別支援教育充実事業 7,240 万円

特別な教育的支援が必要な児童・生徒が安心して充実した学校生活を送れるように、支援体制の整備・充実を図ります



#### 少人数指導充実事業 1,656 万円

35 人学級の実施と少人数指導体制の充実を図ります

#### 外国語教育推進事業 3,980 万円

小学校の外国語活動と中学校の英語指導の充実を図るため、英語を母国語とする外国人指導講師を派遣します



#### ひびきあう教育推進事業 1,446 万円

海老名市の教育理念「ひびきあう教育」を推進するため、市内小中学校に教育実践研究を委託します

#### いじめのない学校づくり 1,638 万円

いじめの未然防止、早期発見を図るため、中学校に非常勤講師を配置します

平成 26 年度の市教育委員会の予算と、新規・充実事業や主な事業をお知らせします。

### ◆新しい事業◆

#### 別室登校支援員派遣事業 300 万円

小学校に「別室登校支援員」を派遣し、学習支援や身近な話し相手になり、学校生活の支援を行います

#### （仮称）教育支援センター運営 262 万円

平成 27 年 1 月に特別支援教育、児童生徒指導、不登校支援を総合的に行うため（仮称）教育支援センターを開所します

#### 地域活動推進協力奨励費 240 万円

行政や地域のさまざまな取り組みに協力する中学校の部活動に、奨励金を支給します



#### 図書館へ指定管理者制度の導入 3 億 694 万円

今年 4 月から、図書館に指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用した新たなサービスの充実を図ります

### ◆充実する事業◆

#### 野外教育活動充実事業費 3,371 万円

野外教育活動を支援する専門的知識を持つ支援員を配置します。また、野外教育活動費用を支援し、保護者の負担軽減を図ります

#### 防犯カメラの設置 78 万円

防犯カメラを未設置の小学校 6 校に設置します（これにより、市内の全小中学校への防犯カメラ設置が完了します）

#### 屋内運動場トイレ改修 4,915 万円

老朽化した屋内運動場トイレを一新し、和式便器を洋式便器に改修します（中学校 6 校と有馬小学校）※残りの小学校は、27 年度以降できるだけ早い時期に計画していきます

#### コンピュータ利用教育事業費 1 億 7,940 万円

ICT を活用した事業推進のため、電子黒板・学習用パソコン・デジタル教科書などを追加配備します



## 教育長コラム ～第 2 回 「はじまります」～

4 月 7 日、始業式、入学式とともに新しい学年、新しい学期がはじまります。はじまりは、がんばろうという意欲とともに、誰にとっても、新しい集団に慣れるまでは、ちょっと不安なものです。ご家庭でのお子さんの様子に気を配っていただき、励ましの声かけとともに、心配なことがあるときは、遠慮しないで担任の先生などに相談してください。

さて、今年度から 3 年間の海老名市の具体的な教育計画「えびなっ子しあわせプラン」を掲載しました。お忙しいとは思いますが、じっくりとお読みいただいて、ご意見やご感想をお寄せいただければと思います。

子どもたちひとりひとりの「しあわせ」のために、家庭、地域、学校、行政が力を合わせて、新たな一歩を踏み出しましょう！お子様のご入学、進級、おめでとうございます。はじまります。



次号の「えびなの教育」は 9 月発行です